

2026年度 地球環境科学部地理学科 総合型選抜前期 探究実践型レポート方式
基礎学力テストの模範解答、出題意図

基礎学力テストの問題は、〔1〕選択式の穴埋め問題、〔2〕模式図などを描くなどの大問2つで構成されている。

1. 出題のテーマ

「ヨーロッパ」

「小地形」

2. 模範解答と出題意図、評価基準

〔Ⅰ〕 ヨーロッパに関する地理的な知識がある

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| (1) 12 | (2) 19 | (3) 51 | (4) 43 | (5) 6 |
| (6) 48 | (7) 2 | (8) 3 | (9) 26 | (10) 24 |
| (11) 22 | (12) 37 | (13) 38 | (14) 31 | (15) 30 |
| (16) 8 | (17) 10 | (18) 9 | (19) 17 | (20) 15 |
| (21) 16 | (22) 29 | (23) 47 | (24) 54 | (25) 35 |

〔Ⅱ〕 河川がつくる地形と人間の暮らしなどに関する情報が十分に理解できている。

問1

①河川がつくる地形

- ・解答欄に、V字谷、扇状地、河岸段丘、氾濫原（自然堤防、後背湿地、河跡湖）、三角州などが描かれている。
- ・文字や説明を載せている

②集落や農地などの分布

- ・解答欄に描いた河川がつくる地形の図の中に、集落や農地（田・畑・果樹園など）の分布が描かれている
- ・文字や説明を載せている

問2 天井側の特徴を課題について述べられている。

扇状地などで、堤防を作って流路を固定すると、土砂がたまり川底が上がり、周辺の地面の高さよりも高い位置になる。洪水時に水を戻しにくいため被害が大きくなる。

以 上